

北高 進路だより Vol.4 (通算 vol.62)

進路指導キーワード **自立** R4.8.30 下関北高校進路指導課 発行

*画像はイメージです。

1 3年生へ 出願は「10日前行動」で

いよいよ受験の出願が本格化します。出願には下記の通り多くの書類(太字)を必要としますが、本校では「10日前行動」を原則とします。作成した書類の担任への提出を、(受験先の)願書等受付締切日から逆算して遅くとも10日前までに完了させるのです。

(例) 「9月15日必着」→ 9月5日までに担任提出

<受験先の様式のもの>

- ①(進学) **願書** 等
- ②(進学) **志望理由書** 等
/ (就職) **履歴書**
※指導完了のものであること
- ③(進学:推薦入試) **推薦書**
※担任が作成。生徒が担任に予め
早期に用紙を渡しておく

<本校所定の様式のもの>

- ④ **受験届**
- ⑤ **証明書交付申請書**
a 調査書 (+卒業見込証明書、
成績・単位修得証明書)
- ⑥ **旅行願**
b 運賃割引証(学割)

※ a・bは④・⑤の提出を受け、
本校が作成・発行します。

表 「10日前行動」の例
(土日祝日を途中に挟む場合)

	①・②	④・⑤・⑥
10日前	提出(担任へ)	
	点検(担任)	作成申請
9	〃(進路課)	〃 準備
8	〃(教頭)	作成
7	〃(校長)	点検・発行
6	土曜日	
5	日曜日	
4	祝日	
3日前	(③を加えて) 発送	
2	↓	
1	(到着)	
締切日	—	

なぜ「10日前」なのか。その理由は、上記表の通り、書類の事務処理というものは思いのほか時間がかかることがあるからです。特に祝日を挟む場合は要注意。不備があれば再作成のため時間が余計にかかり、出願遅れ(=受験資格喪失)を引き起こします。

今後、この「10日前行動」をキーワードに、「自立」の気持ちを強く持ち、事務手続きについても各自やるべきことを明確にして取り組んでいきましょう。

2 3年生へ 「報告」は“自立”の証

受験生の皆さんに心がけてほしいことの一つは、先生方への「報告」です。大きく分けて二種類あります。

1) 「終了報告」

受験終了後、当日または翌日早目に無事終了したこと、出来具合を報告します。これにより、まずは先生方を安心させることができます。



2) 「結果報告」

合否に関わらず、これまで受けた指導や自分を心配してくれたことに対する感謝の意を示すために行います。

残念ながら不合格の時は、辛さはありませんが、報告することで次に向けてのアドバイスを得られ、前向きな気持ちになれるでしょう。

誰に報告するか

まずは受験指導(教科、小論文、面接指導等)に関わって下さった先生方。それ以外にも、日頃自分を心配してくれている先生方。担任、部活動顧問の先生をはじめ、要するに日頃お世話になっている皆さんですね。

最後に、速やかに、相手の元へ自ら進んで伝える「報告」という行動そのものが、“自立”の証です。

受験は、学力や対人能力と共に、自分を支えてくれている人の存在に気づけるかどうか、が試される機会にもなるのです。



自分から足を運んで

「受験報告書」「問題用紙」の記入・提出を

担任から所定の用紙を受け取り、受験後、記憶が薄れないうちに速やかに記入し提出しましょう。提出期限は受験日より7日以内です。また、併せて、問題用紙(コピー可)の提出もお願いします。